

## 平成28年度 第1回平群町地域公共交通会議 議事要旨

日 時 平成28年6月27日(月) 14時00分～16時00分

場 所 商工会館 2階会議室

出席者 16名

配付資料 資料-1 : 平成27年度 第2回平群町地域公共交通会議 議事要旨

資料-2 : 平成27年度コミュニティバス利用実績

資料-3 : ゆめさとこども園の利用状況

資料-4 : 平成27年度事業報告

資料-5 : コミュニティバス利用者ヒアリング調査報告

資料-6 : 無料乗車実施報告

資料-7 : 視察研修報告

資料-8 : 平成27年度平群町地域公共交通会議 収支決算書

資料-9 : 平群町高齢者運転免許証自主返納者支援事業

資料-10 : 斑鳩町コミュニティバスの平群町一部乗り入れについて

資料-11 : 平群町地域公共交通総合連携計画 検証報告

### 【議題】

- ・ 前回の議事概要の確認
- ・ コミュニティバス・ゆめさとこども園の利用状況報告
- ・ 平成27年度 事業報告
- ・ コミュニティバス利用者ヒアリング調査報告
- ・ イベント（公共交通イベント、無料乗車）の実施報告
- ・ 視察研修報告
- ・ 議案第1号 平成27年度 平群町地域公共交通会議 収支決算報告
- ・ 議案第2号 平群町高齢者運転免許証自主返納者支援事業について
- ・ 斑鳩町コミュニティバスの平群町一部乗り入れについて
- ・ 平群町地域公共交通総合連携計画 検証報告

## 【議事内容】

### ○前回、議事概要の確認

（事務局より現況報告）

副会長：前回、大正15年に平群駅が設置され、大変な賑わいであったと申し上げましたが、前回の議事要旨では遊園地開園になっていたと、本日事務局から報告を受けましたので、訂正よろしくをお願いします。

### ○コミュニティバス・ゆめさとこども園の利用状況報告

（事務局より現況報告）

P T A：こども園内でアンケートをとりました。164世帯中68世帯から回答があり、うち32世帯が「状況が変われば利用したい」という回答でした。

時間については、「8時53分ゆめさとこども園着」および「14時57分ゆめさとこども園着」便の到着時間をもう少し早くしてほしいという意見です。

その他、保育の保護者からは、できたら5時頃に1便乗り入れがあれば利用したいという意見もありました。

料金についての要望は、N Cルートとコミュニティバスルートの乗り継ぎに関して、「コミュニティバスの乗り放題の券を共通にできないか」、「N Cバスのほうの定期券、回数券でそのままコミュニティバスに乗せてもらえないか」というものがありました。

アンケート結果を踏まえて、今後のコミバス運行を考慮いただければ、保護者の利用数が増えるのではないかと考えます。

事務局：料金については現在、月3000円のフリーチケットを販売しており、子供さんは小学生までは無料となっているので、それ以上の補助は厳しいと考えます。

8時53分着、帰りの14時57分着の便については、全体の時間の配分もございますが、現在、できるだけ要望に沿った形で検討しております。

副会長：27年度に西山間ルートの利用者が減ったのは、便が減ったのが大きな要因ではないかと考えます。南の循環部分はかなり増えたということですが、これは路線が細かく設定されたのと、コミバスが定着してきたのが利用向上に繋がったのではないかと考えますが、事務局はこれをどう捉えていますか。

事務局：西山間ルートは、ゆめさとこども園にバスを乗り入れするために減便したことが原因につながっていると分析しておりますので、次のルート・ダイヤ改正で検討したいと思います。

中央循環ルートは、これから伸びていくところではないかと思っておりましたが、路線延長が長く、増便するのは困難ではないかと思っています。

便を増やすことは予算との調整もございますので、現状でいかに効率よく運行できるかを指したいと考えます。

副会長：次のダイヤ改正は、先ほどからの意見、質問等を踏まえて、出していただくようをお願いします。

## ○平成 27 年度 事業報告

(事務局より事業報告)

## ○コミュニティバス利用者ヒアリング調査報告

(事務局より調査報告)

副会長：この中に書いてあることは、利用されている方の意見がほとんど網羅されているものだと思います。それを的確につかんでいかにルートの選定、ダイヤの設定に生かしていくかが問われています。

事務局も知恵を出し、我々交通会議のメンバーも、意見や案、また知恵を出して、できるだけいいものをつくっていくということで頑張っていきたいと思います。事務局はこのヒアリング調査結果についてどうお考えでしょうか。

事務局：「大変ありがたい」とか「よかった」というご意見の半面、「時間がなかなか合わない」とか「本数をふやしてほしい」という意見がありました。集約すれば、やはり「本数をふやしてほしい」という要望が多くあります。

23年度と27年度では1位を占める利用目的が大きく変わりました、「通勤・通学」から「買い物」に変わってきています。平群町は高齢化率が非常に高い町ですので、買い物に着眼して検討を進めており、社会福祉協議会で行っております有償運行の一部を買い物に拡大していきたいと考えております。

利用者は限定されますが、介護認定を受けておられる方、要支援の方も含めまして、買い物の枠を広げて現在、調整をしています。

イオンビッグ乗り入れで、どれぐらい利用が増えるのかわかりませんが、そういう大型店舗にバスが入るということは、一つの方策かと思っております。

副会長：年配の方はなかなか出にくいところもございますが、お年寄りの方が社会参加されるということにも大きく寄与すると思いますので、事務局のほうからご説明があった方向で今後とも進めていただけたらと思います。

### 県地域交通課

：今回、調査対象となっていない、使っていない人たちをどのように取り込んでいくのかということが、今後の課題ではないかと考えます。特に高齢の男性の利用を促すことが、ひとつの課題と思いました。

福祉有償運送の件ですが、その対象を買い物の利用にも拡大していく方向というお話ですが、それはコミュニティバスと重複したエリアなのか、コミュニティバスが全く通っていない公共交通空白地域なのか、棲み分けがされているのか、状況をお聞かせいただければと思います。

社 協：社会福祉協議会では福祉有償運送を以前から実施しており、福祉有償運送は、障害をお持ちの方、介護認定をお持ちの方は交通弱者ということで利用いただいております。

社協はボランティアの方、車の台数等を考えまして、いままで利用を病院だけに限定していましたが、買い物にも利用したいという方が多く、法的にも問題ないということなので、今年の秋頃を目処に、試行的に買い物にも対応していきます。

会 長：コミュニティバスは、歩くことができる方にはしっかり歩いていただいてバスを利用していただくという考え方で、一方、歩くことが困難な方、障害者とか介護を受けておられる方、要支援1以上の方々につきまして、社会福祉協議会でやっております福祉有償運送を利用していただきたいと思いますと考えます。

コミュニティバスと福祉有償運送では対象利用者が別ですので、基本的には競合しないということで、福祉有償運送を買い物にも利用できるようにしたい、との考えです。

#### 県地域交通課

：町の福祉部局のほうから「福祉有償運送と公共交通を絡めて何か考えていけないか」といった問いかけがありますので、参考にさせていただければと質問させていただきました。

他の市町村さんから、福祉有償運送とタクシーなど事業者がされている一般交通と競合関係になってしまって、なかなか話が進まないという話も聞いていますので、平群町さんではしっかりと棲み分けをして進めていかれるということですので、今後、参考にしていきたい。

会 長：タクシー業者さんとは競合するかもしれませんが。本日はタクシー業界の方も来られていますので、そういう意味ではちょっと心苦しいのですが、そういう方向で考えさせていただいております。この秋から試行的にやって、検証していきたいと思えます。

#### ○イベント（公共交通イベント、無料乗車）の実施調査報告

（事務局より調査報告）

副会長：無料乗車ですが、コミバスを運行している自治体ではこの事業を実施している自治体はかなりあるということですか。

事務局：完全に把握しているわけではないですが、ゼロではございません。

#### ○視察研修報告

（事務局より事業報告）

副会長：毎年、視察を実施され、我々の交通会議に生かしていくということで、今年度も計画されていると思いますが、よろしくをお願いします。

#### ○議案第1号 平成27年度 平群町地域公共交通会議 収支決算報告

（事務局より説明、藤本監査委員より監査報告）

「議案①承認」

#### ○議案第2号 平群町高齢者運転免許証自主返納者支援事業について

（事務局より説明）

事務局：北部地域はNCバスがございまして、コミュニティバスとNCバスとの整合性を図るために、前回の内容にNCバスの「ICカード」を追加させていただきま

した。

コミュニティバスにつきましては、ＩＣの装置を装備しておりませんので、ＩＣカードは利用できません。

「議案②承認」

## ○平群町地域公共交通総合連携計画 検証報告

（事務局より検証報告）

## ○その他

事務局：イオンビッグの乗り入れ、かんぼの宿への乗り入れは１日１便程度と考えておりますが、あわせてゆめさとこども園の利用に係る問題点について、現在、関係機関と調整及び整理をしている段階ですが、若干、時間を要しております。

10月を目処にダイヤ改正をしていきたいですが、少し遅れますことを報告させていただきます。改正案がまとまりましたら再度、公共交通会議を開催させていただき、皆様のご承認をいただきます。

副会長：本年は平群駅開業90周年に当たっておりますので、ダイヤ改正のときに併せて何かできればありがたいです。事務局で検討していただきたいと思います。

以 上